

大型バス向け自転車積載装置の開発

都市・地域事業本部 総合計画部

サイクルツーリズム振興のため、
サイクリストと自転車の輸送問題を解決する手段として、
大型バスのトランクルームにスポーツ自転車を簡易に
積載するための装置を開発に取り組んでいます。

簡単な操作により
バストランクルームに収納可能



〈装置の仕様〉

ロードバイク、クロスバイクのみ対応
積載装置1基につき自転車4台まで
ハイデッカー車（ジェイ・バス規格）で6基・最大24台積載可能
※特許出願中（特願2018-171258）

開発にあたっての技術的課題

技術的課題

専門の作業スタッフが不要
バスドライバーにとって簡単なオペレーション
トランクルームの改造など新たな投資を必要としない
導入のしやすさ・高速路線バスへの応用性

対応策

利用者自身が自転車の装置への取り付けを行う
トランク内への**スムーズ**な装置の積載・荷卸し
積載装置の重さだけで安定する構造
トランク容積に合わせた設計（**1/2スパンサイズ**）

自転車積載のオペレーション想定

■利用者自身による装置への取り付け・固定



前後輪を外し、エンド部分に専用バーを取り付け、
装置にワンタッチで取り付け

■バスドライバーが装置をトランク内に積載



実験協力：一般財団法人北海道歴史文化財団（北海道開拓の村）

サイクリング旅行をもっと気軽に!!